

加西ふるさと春ミーティング 2015「地域の足を守るために」

■時間／ 19:30～21:00 ※北条・北条東は 16:30～18:00

■対象／対象の小学校区にお住まいの方

■テーマ「地域の足を守るために」

～市民のための公共交通のあり方～

高齢社会を迎え、一人暮らし世帯の増加などで、買い物や病院に行くといった生活に必要なことが難しい世帯の増加が懸念されます。これからの市民の足をどう守り、どう育てるか、地域としてどういったことができるのかを、考えていきましょう。



九会校区の加西ふるさと夏ミーティング（平成26年7月8日）

■開催日程

参加対象 (小学校区)	開催日	会場
富合	4月14日(火)	別府西町公民館
日吉	15日(水)	北部公民館
賀茂	16日(木)	賀茂会館
宇仁	17日(金)	八王子会館
北条※ 北条東※	18日(土)	アスティアかさい 3階多目的ホール
富田	18日(土)	富田会館
下里	20日(月)	善防公民館
九会	21日(火)	農村環境改善センター
西在田	22日(水)	下若井町公民館
泉	23日(木)	殿原町公民館

【問合せ先】 ふるさと創造課(ふるさと創造係) ☎④8706 FAX④1800 furuso@city.kasai.lg.jp

「ねっぴ〜号」フラワーセンター線を新設して便利に

加西市は、通学・通勤・観光の利便性向上に向け、4月からKASAIねっぴ〜号(コミュニティバス)の「フラワーセンター線」を新設し、健康福祉会館を経由する便を増便して市街地の運行ダイヤを拡大しました。

■健康福祉会館を経由する便を増便

フラワーセンター線と大和線を除く全ての便が、健康福祉会館を経由します。

■市街地線の運行時間を拡大

17:15発→17:30着の「高速北条」から「健康福祉会館」と、17:35発→17:50着の「健康福祉会館」から「高速北条」の運行を増やしました。

■フラワーセンター線の新設便

アスティアかさいと播磨農業高校・北条高校・鎮岩工業団地・フラワーセンターを結びます。



ブドウの紫色をベースに加西ふるさと観光大使「ねっぴ〜」や玉丘古墳などが描かれた「KASAIねっぴ〜号」

新設便	発着時間
「アスティアかさい」から「フラワーセンター」行	7:45発→7:55着、9:50発→10:00着
「フラワーセンター」から「イオンモール加西北条」行	14:20発→14:34着、16:20発→16:34着、17:20発→17:34着、18:10発→18:24着、18:43発→18:57着

スマートフォンで神姫バスの位置が分かります

4月から、神姫バスの姫路駅バス乗り場を発着するバスの運行状況が分かる「バスロケーションシステム」が導入されます。スマートフォンやパソコンで、「バスの位置情報」や「バスの遅れが分かる遅延情報」などを確認することができます。詳しくは、神姫バスのホームページ(<http://www.shinkibus.co.jp/>)をご覧ください。



QRコード

【問合せ先】 人口増政策課(公共交通担当) ☎④8700 FAX④1800 jinko@city.kasai.lg.jp

新住宅団地「ベルデしもさと」 4月15日から分譲申込受付開始

4月15日(水)から、旧下里小学校跡地の新住宅団地「ベルデしもさと」の分譲申込受付を開始します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■所在地／西笠原町178-130他 ■販売数／28区画

■販売面積／1区画207.22～290.41㎡

■販売価格／1区画3,692,660～5,493,350円

■受付期間／4月15日(水)～5月29日(金)

8:30～17:15 ※土日祝は除く

■受付場所／市役所5階 開発整備室 ☎④8757



インターロッキング舗装などの道路整備がされた販売区画

「中心市宣言」で加東市と医療・教育連携

加西市と加東市は3月2日、連携して医療や福祉、教育などで地域活性化を進め、圏域の住民が安心して暮らし続けることのできるまちを目指し、定住自立圏構想に基づく「中心市宣言」をしました。

西村和平市長は「協力して効率的な行政運営をし、北播磨地域の住みやすさや魅力をアピールしていきたい」。加東市の安田正義市長は「住んでよかった。住みつけたいと思ってもらえるようなまちづくりを進めていきたい」と話しました。

平成27年中に、西脇市や多可町とも連携していく予定です。



西村市長（左）と安田市長

■想定される主な取り組み

- ・公立病院医師の相互派遣や診療所などとの連携
- ・公共施設の相互利用、子育てや教育に係る連携講座
- ・災害時の広域的な人材支援、防災設備の連携整備

■**中心市宣言とは**／人口4万人以上などの一定の要件を満たした中心市が、近隣市町と圏域全体における人口定住のために、圏域として必要な生活機能の確保に関して中心的な役割を担う意思を表明するものです。

■**定住自立圏構想とは**／地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止め、地方圏への人の流れを創出するため、「中心市」と「近隣市町村」が、役割を分担し、連携することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する新たな取り組みです。

【問合せ先】 人口増政策課（企画調整係） ☎④28700 FAX④31800 jinko@city.kasai.lg.jp

産官学連携で加西市を活性化

加西市と兵庫県立大学、神姫バス株式会社は、連携して市の活性化を目指し、地方創生の産官学プロジェクトを開始しました。県立大の大学生が中心となり、地域資源を生かした特産品の開発や観光ツアー、市をPRするための会員制交流サイト（SNS）の制作などを行います。

連携期間は平成31年3月までの5年間です。



加西市と兵庫県立大学、神姫バスのメンバー

【問合せ先】 ふるさと創造課（市民参画係） ☎④28706 FAX④31800 furuso@city.kasai.lg.jp

奨学金の一部を補助

加西市は、人口増対策の一環として定住促進を図るため、市内に居住している市民が返還する奨学金の一部を補助する「加西市U」Iターン促進補助金交付制度」の平成27年度の申請を受け付けます。

■**補助金額**／前年度中に返還した奨学金の1/3（ただし前年度の住民登録期間が1年未満の場合は、住民登録の月数で按分）

■**受付期間**／4月30日（木）までの平日8:30～17:15
※郵送も可。昨年度から継続して補助申請される方も再度交付申請してください。

■**対象者**／①～③の要件を全て満たす方

①平成24年4月1日以降から奨学金の返還を開始した方、または24年4月1日以降に新たに加西市に住民登録した方で、引き続き加西市に住民登録があり、居住している方

②月賦、半年賦、年賦で奨学金（返還期間が9年以上のものに限る）の返還を行い、滞納していない方

③市税等の滞納がない方

※詳細は、市ホームページで確認してください。

【問合せ先】 人口増政策課（人口増政策係） ☎④28700 FAX④31800 jinko@city.kasai.lg.jp